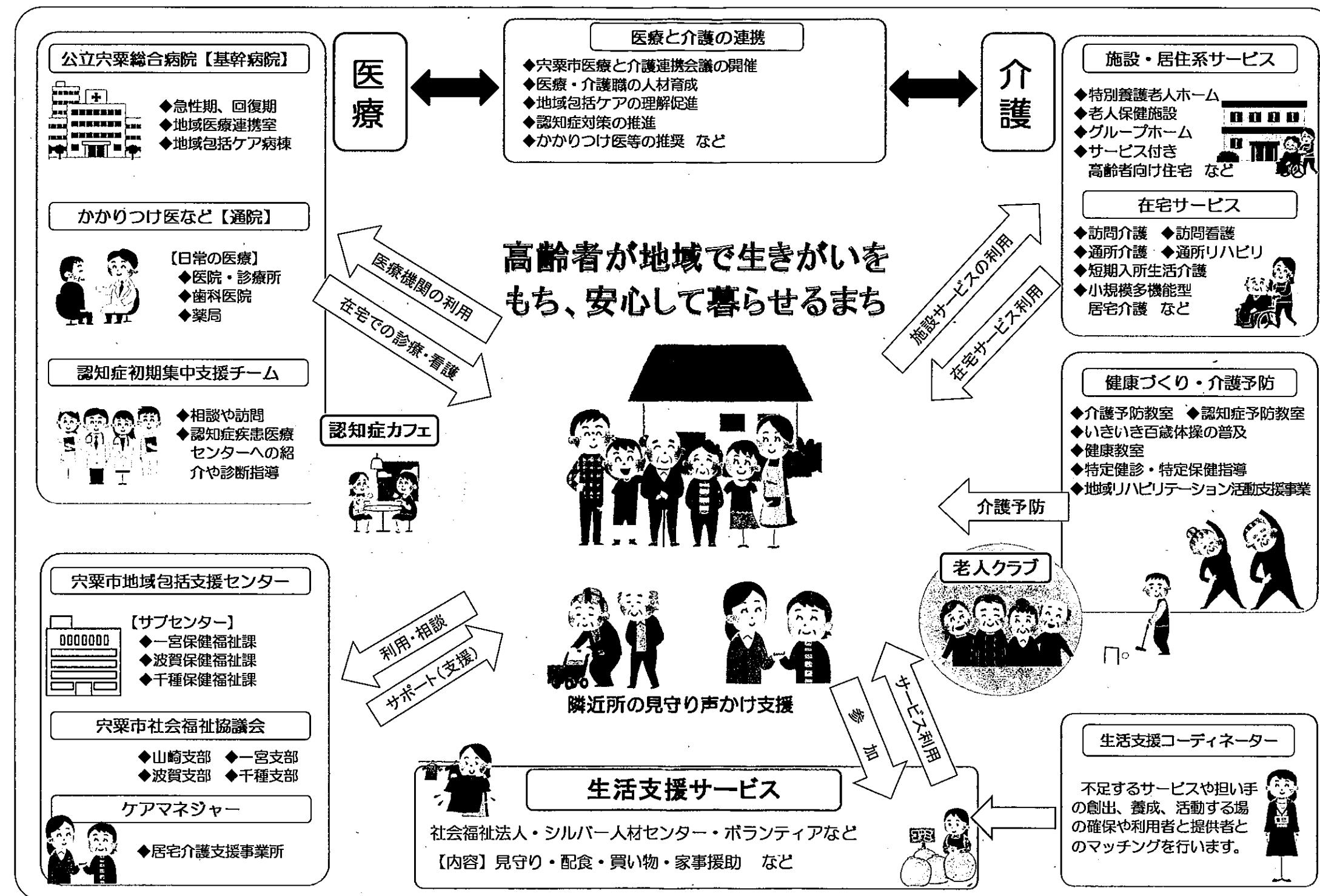


地域包括ケアシステムとは・・

※宍粟市老人福祉計画及び第6期介護保険事業計画より抜粋

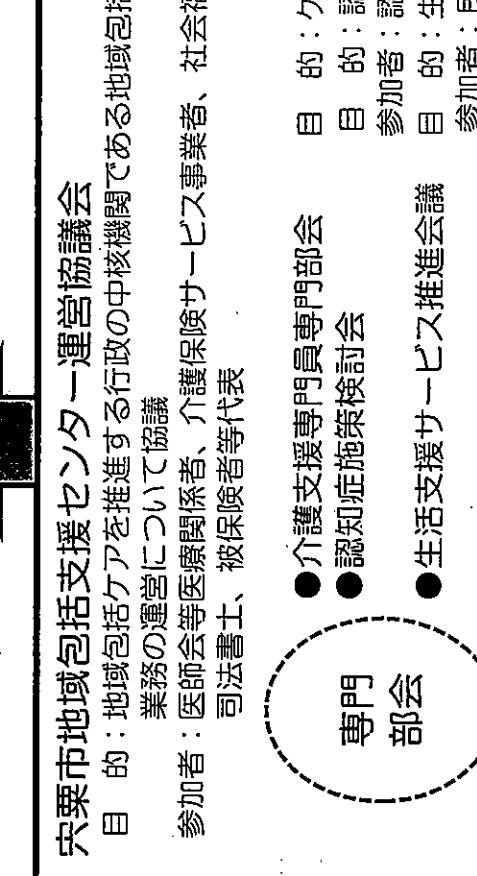
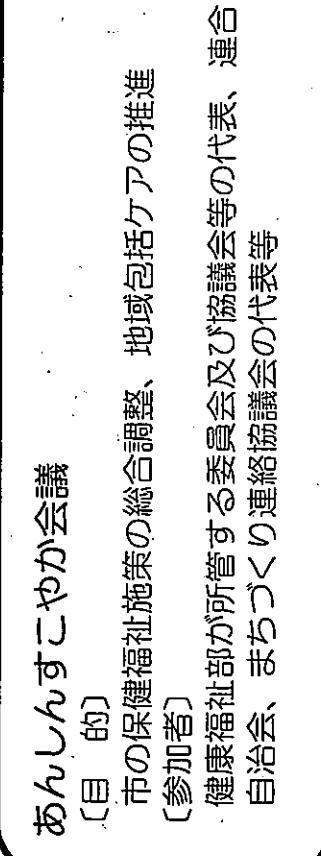
宍粟市では地域包括ケアシステムの5つの要素「医療」「介護」「予防」「住まい」「生活支援」を一体的に提供し、高齢者が地域で生きがいをもち、安心して暮らせるよう地域の実情にあった地域包括ケアシステムの構築をめざします。



《宍粟市地域包括ケア推進体制》

宍粟市では、平成27年4月に宍粟市地域包括ケア推進本部を立ち上げ、市の全部局が参加し地域包括ケアシステムの構築に向けた施策を協議します。また、地域の実情に応じた施策の実現のために、多くの関係機関との協働が必須となることから各団体や機関とのネットワークを構築し、会議等の協議結果は老人福祉計画及び介護保険事業計画推進員会、あんしんすこやか会議への提案によって、市民全体を対象とした包括ケア体制づくりを進めます。

<組織を通じた取組み>



医療と介護の連携

- 医療と介護の連携会議
目的：医療と介護の連携強化
参加者：医師・歯科医師・薬剤師訪問看護師・セラピスト
介護職・介護支援専門員

医

- 訪問看護ステーション連絡会
目的：看護サービスの連携強化
参加者：看護師・介護総合病院看護師・訪問看護師・地域包括
○地域連携室連絡会
目的：総合病院と包括の情報共有
参加者：総合病院地域連携室・地域包括
○地域看護連絡会
目的：院内看護と地域看護の質的向上
参加者：看護職

介 護

- 訪問系介護サービス連絡会
目的：情報交換とネットワーク化
参加者：訪問系介護サービス事業所
○通所系介護サービス連絡会
目的：情報交換とネットワーク化
参加者：通所系介護サービス事業所
○介護保険施設連絡会
目的：情報交換とネットワーク化
参加者：特養・老健・グループホーム・地域密着型施設

ケアマネジメント

- しそうケアマネ会：ケアマネ連携
○主任介護支援専門員ネットワーク会議：広域的ネットワーク化

宍粟市地域包括ケア推進本部会議

- 目的：地域包括ケアに関する施策を総合的かつ効果的に推進する
参加者：市長、副市長、参事、部局長、市民局長等

老人福祉計画及び

介護保険事業計画推進委員会

- 目的：計画策定と連携管理
参加者：保健医療関係者、福祉関係会、民生委員児童委員、被保険者代表、学識経験者等

地域ケア推進会議

- 目的：個別課題から地域課題を抽出
参加者：医療機関、社会福祉協議会、民生委員児童委員、介護サービス事業所等

生活支援・介護予防

- 介護予防事業者連絡会
目的：介護予防事業の充実
参加者：介護予防事業委託先事業所

医療支援事業者連絡会

- 配食サービス事業者連絡会
目的：配食サービス提供体制の整備
参加者：配食サービス提供事業所

地域見守りネットワーク連絡会

- 地域見守りネットワーク連絡会
目的：見守り体制の検討と構築
参加者：民生委員児童委員・社協・ボランティア・老人会・自治会

民間活動

- 宍粟市の地域医療をサポートする会
目的：地域医療の充実と継続
参加者：会員
- 宍粟市の在宅生活と看取りを考える会
目的：最後まで自宅で生活できるための多職種のネットワーク化
参加者：医療、介護、福祉に関わる職種

<個別事例からの取組み>

- サービス担当者会議
居宅介護サービス利用者のケアプランについて介護支援専門員が開催

- 多職種や地域による支援の検討が必要と判断した事例

- 地域ケア個別会議
個別課題への支援内容検討・ケアマネジメント支援等を目的に地域包括支援センターが開催する。